うおのまち通信

vol. 34 -2025.4-

※「うおのまち通信」は原則、中央地域センター管内の小学校区へ配布しております。

無病息災を願って伝統の鬼火焚き



里山の伝統「木場町鬼火焚き」が1月12日(日)に 木場町公園河川敷で開催されました。伝統文化を継承 し支援していこうと、今年から木場町自治会、木場町 活性化委員会に加えて上長崎地区コミュニティ連絡協 議会の共催となりました。高く組まれたやぐらに、門 松やしめ縄などを入れた後、年男年女が竹竿の先に火 を灯して点火していきました。無病息災や長寿を願っ て皆で火を囲み、ふるまいのぜんざいや猪肉を味わい ながら語り合いました。

避難所の運営について考える



北大浦地区コミュニティ協議会では、地域防災力の向上につなげようと、2月2日(日)にオランダ坂地域支援センターで「避難所運営体験」を行いました。参加者約60人は12グループに分かれ、様々な状況で避難してきた住民を避難所にどう配置し、ハプニングにどう対応するかを話し合って決めていきながら避難所の運営を疑似体験しました。皆が安心して快適に過ごせるようにするにはどうしたらよいか、どのような配慮が必要かなどを具体的に考えるきっかけになりました。

地域の未来に期待ふくらむ報告会

1月26日(日)に南公民館で「浪の平の未来を考えるワークショップ」の報告会が行われ、リニューアル版「浪の平まちづくり計画」がお披露目されました。この計画は、様々な年代の人たちで浪の平地区の未来について話し合った全5回のワークショップを通して完成したものです。地域の目指す将来像「安全安心 みんな住みたくなる 居留地の歴史が香る浪の平」に向かって、早速、参加者で事業案を考えたりと今後の活動が楽しみになる報告会でした。



自分の体力を知って転倒予防に運動を

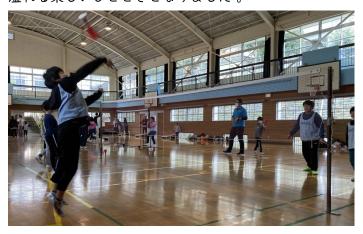
水の浦公民館で毎月開催されている水の浦地区の高齢者サロン「レインボーブリッジ」。2月4日(火)の回には重工記念長崎病院の作業療法士を講師に迎え、

「転ばんからだ 元気な生活」をテーマに、高齢者の救急搬送の8割を占める転倒事故の実態や、転倒予防のために自宅でできる運動について学びました。握力や歩行速度などの測定も行われ、自分の体力の現状を知ることができ、「習った運動を日頃から続けていきたい」という声が聞かれました。



楽しく遊ぼう「とまちつ子あそビバ!」

2月15日(土)、戸町小学校体育館で戸町みらいまちづくり協議会主催の「とまちっ子あそビバ!」が開催されました。子どもが安全で自由に遊べる場所で、新たなスポーツなども取り入れながら伸び伸び遊んで交流しようという企画で、参加者はボッチャやバッゴー、インディアカなどのスポーツをはじめ、バスボム作りや竹のケン玉など、いろいろな遊びを体験しました。開会時は体育館内も冷え込んでいましたが、元気いっぱいに遊んでぽかぽかに。子どもも大人も笑顔溢れる楽しいひとときとなりました。



明日かもしれない「もしも」に備えて

2月23日(日)に西城山小学校で、にししろ山コミュニティ協議会主催の「防災・防犯フェスタ」が開催され、約300人が参加しました。段ボール迷路を使った防災防犯クイズや、火起こし体験、県や市と防災協定を結ぶキッチンカーによる防災食の紹介と試食など、楽しみながら学べるコーナーが勢揃い。助けを呼ぶ時の「大声選手権」では、子どもたちの元気なき呼ぶ時の「大声選手権」では、子どもたちの元気ならで、体育館に響き渡りました。「もしも」の時の対応や正しい知識を学ぶとともに、地域でつながることが防災・防犯の第一歩になることを共有しました。



「いなさ健康フェスタ」賑やかに開催



2月16日(日)に、稲佐小校区まちづくり協議会主催の「第2回いなさ健康フェスタ」が三菱記念会館で開催され、地域の住民約100人が参加しました。小江原中央病院の理学療法士による健康講話「寒い冬を乗り切るために」の後、軽スポーツレクリエーションやeスポーツを楽しんだり、ベジチェックや物忘れチェック、お口の健康相談など様々なブースを回りながら健康づくりに役立つ情報を集めました。お楽しみ抽選会や焼き芋のプレゼントもあり、地域のつながりを感じながら健康について楽しく学んだ一日でした。

長崎の海について考える



みらい長崎ココウォークで毎月行っているながさき 井戸端パーティー啓発イベント。I月は海ごみ問題に取り組んでいる長崎大学サークル「ながさき海援隊」の協力で、「海の恵みを使って一緒にルームプレートを作ろう」を開催しました。参加者は、同サークルが海岸清掃で集めたシーグラスや貝殻を使って、カラフルなルームプレートを作成しました。また、漂着ごみの実物展示や、企業や他団体との共同海岸清掃、海ごみ問題を伝える出前講座など同サークルの活動紹介を通して長崎の海について考えました。











